

Cyoda City Photo Studio 写真館



レシート大作戦抽選会も開催され 熱気に包まれた行田浮き城まつり

7月25・26日の2日間、埼玉りそな銀行行田支店前の交差点付近で第16回市民祭・行田浮き城まつりが開催されました。

26日、祭りに訪れた人々の注目を集めたのが、ステージで行われたレシート大作戦抽選会でした。レシート大作戦とは、行田市商工会連合会主催で、定額給付金による市内消費の促進と拡大を図ることを目的として実施されたキャンペーン。市内の商店で買い物をして1万円以上になったら応募用紙にレシートを貼って応募するというもので、約2カ月間で37,338通もの応募がありました。地デジ対応32型液晶テレビや行田商店共通商品券が当たるとあって、当選者の発表のたびに喜びの声とため息が聞かれました。

また、日が沈み、行田だんべ踊り、神輿のとぎよ渡御、山車の叩き合いが行われると、祭りの熱気も最高潮に。力強い掛け声やお囃子はやしが、行田の夏の夜をさらに熱く盛り上げました。

種まきから始める行田在来青大豆の栽培

7月28日、見沼中学校東側の畑で行田在来青大豆の種まき作業が行われました。

夏休み中にも関わらず、同校3年生有志57人が参加したこの種まきは、今年2月に行った豆腐づくりをきっかけとして、今年度は種をまくことから始めようと企画したものです。生徒らにより約500㎡の畑に植えられた種は、10月中旬に枝豆として、11月中旬には大豆として収穫される予定です。



とうろうに思いを乗せて

8月16日、行田市駅北側の忍川周辺で、とうろう流し納涼大会が行われました。

今年は護岸整備が進んでいる岸から、参加者らがとうろうを流しました。次々と放たれるとうろうは、亡くなった方への思いや家内安全などの願いを乗せ、夕闇の中でぼんやりと光りながら、静かにゆっくり川面を下っていきました。

